

呼吸器疾患患者 日常生活のポイント
「慢性呼吸不全の予防とは」を開催

日時 3月19日(木)午後2時～4時30分
場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
講師 田口 修さん(三重大学医学部附属病院
呼吸器内科教授、医師)、森井 はつね(市立
病院リハビリテーション科、理学療法士)、
松本 優子(市立病院栄養科副室長、管理栄
養士)
◎参加無料

申込 3月13日(金)までに、はがき、
ファクス、電子メールのいずれかで、「3
月19日希望」、住所、氏名、年齢、電話番
号、参加希望人数を書いて、健康支援室(〒
518-0492 鴻之台1-1)へ

健康支援室 ☎63-6970 FAX 63-4629
health@city.nabari.mie.jp

健診で要検査の判定を受けた皆さんへ
市立病院で2次検診を受付中

市立病院では、特定健診や職場の健康診断
などで要検査の判定を受けた人を対象に、『2
次検診』の予約を受け付けています。

詳しくは、電話でお問い合わせください。
※市立病院で、実施できない検査もあります。

紹介状の取扱いについて
2次検診の受診には紹介状が不要です。
なお、内科・循環器内科以外の診療科につ
いても紹介状は不要です。
紹介状が不要な診療科
外科、整形外科、脳神経外科、眼科、小児科
※初診時は、保険外併用療養費1,080円が別途必要

名張市立病院(予約変更係) ☎61-1344

中川原市営住宅(5戸)
入居者を募集

申込期間 3月20日(金)～27日(金) 午前8時30分
～午後5時15分(土・日曜日・祝日は除く)
◎申込多数の場合は抽選。申込書は、市の指
定管理者(伊賀南部不動産事業協同組合/
鴻之台2-19)で配布。申込資格など詳しく
は、問い合わせ先へ

伊賀南部不動産事業協同組合
☎48-6311

3月1日～7日は
「建築物防災週間」です

日ごろから建物やブ
ロック塀などの点検を
行い、災害時の避難経
路や安全対策について
家族で話し合っておき
ましょう。



建築開発室 ☎63-7698

進級、進学、卒業のお祝い会
「ボウリング大会」を開催

対象 ひとり親家庭の皆さん
日時 3月8日(日) 午前9時30分集合
午前10時～午後0時30分
場所 スーパーボール名張(希央台1)
定員 30人 ※先着順
参加費 大人1,350円、子ども650円
※2ゲーム代、貸し靴代などを含む
申込 3月6日(金)までに、電話で問い合わせ
先へ

名張市母子寡婦福祉会事務局(藤原)
☎090-7603-5634

宝くじ助成でまちづくり
備品などを購入しました

財団法人自治総合センターの一般コミュニ
ティ助成事業を活用して、4自治会などが備品
を購入しました。

赤目まちづくり委員会 赤目町一ノ井区

屋外掲示板など公民
館備品の整備



長瀬区 竜口区

屋外放送設備など集
会所備品の整備



◀ コミュニティ助
成(宝くじ助成)に
より購入された備品
には左記シールが貼
られています。

地域経営室 ☎63-7484

国津の杜の行事
間はくみ工房あちらぎ ☎62-6920

糸のこ木工芸教室
恐竜(トイステゴザウルス)を作りましょう。
日時 3月20日(金)
午前9時30分～正午
講師 長谷川 重峰さん
定員 6人 ※先着順
参加費 1,000円
(材料費含む)
持ち物 手袋、タオル
申込 3月2日(日)から
13日(金)までに、電話
で問い合わせ先へ
※参加者が少ない場合
は中止します。



3月の献血 地域医療室 ☎63-3913

日時 3月11日(水)午後2時～4時
場所 イオン名張店(元町)

読者アンケートにご協力ください。
「広報なばりメールサポーター」にご登録ください

登録者には、電子メールを活用し、「広報な
ばり」に関するアンケートを配信します。アン
ケートは、記事が分かりやすかったか、分かり
にくかったかなど簡単なものを中心です。
対象 市内在住で中学生以上の人
※市議会議員、市職員を除く。
定員 100人 ※先着順
任期 4月1日～平成28年3月31日
◎1000円分の図書カードを、年間半数以上の
アンケートにお答えいただいた皆さんにお
渡しします。

登録方法
①パソコンや携帯電話で市ホームページをご覧いた
だき、注意事項を確認後、3月20日(金)までに、市ホ
ームページに記載の登録用メールアドレスに電子メ
ールを送ってください。
②登録フォームのURLを記載した電子メールが自動
返信されますので、接続いただき、必要事項を入
力してください。
※パソコンや携帯電話の機種などによって
登録いただけない場合があります。

広報対話室 ☎63-7402

「広報なばり」が県広報コンクールで特選!

子育て支援を特集した「広報なばり」11-2号(平成26年11月9日発行)が、
三重県広報コンクールで特選に選ばれました。
「やさしい言葉で編集されていて、分かりやすい」「伝えたい内容がストレ
ートに表現されている」といった点が評価されました。
今後も市民の皆さんのご協力をいただきながら「広報なばり」を編集してい
く中で、皆さんに愛され、市政と暮らしをしっかりと結び情報紙を目指します。



読者の声 2-3号掲載「市民広報特派員レポート『パリっ子給食を考える!』について ▼給食を支える生産者や関係者の皆さんにエールを送りたい。
▼学校給食は大人になっても記憶に残るものだから、今の小学生が大人になっても地域への愛着をもってもらういい取り組みだと思う。